



能生中学校区15歳で
身に付けさせたい学びの姿
自分の考えをもち、進んで伝
え合い、高め合う子

教育目標 豊かな人間性とたくましい実践力を身に付けた子どもに育てる
重点目標 学び合い かかわり合い きたえ合い 共に伸びる

糸魚川市子ども教育の目標
自然・人・社会に進んで関わり、
学び合い、夢に向かって挑戦する
子どもの育成

知：不思議だね

- 「できた、分かった」を実感できる授業
 - ・「できた、分かった」を実感できる授業づくりと学び合う場の充実
 - ・「陰山メソッド」で基盤となる集中力の育成
 - ・学習強調旬間と全校テストの組み合わせで「努力は報われる」体験
- 「不思議だね」を育てる学習
 - ・考えを広げ深める「木浦小まほうの言葉」の活用
 - ・地域の人や地域素材と関わる学習の実践

徳：笑顔だね



あいさつで
かわす笑顔が
光っている

- 良好な人間関係と社会性の育成
 - ・進んであいさつが交わらせる子を増やす
「木浦あいさつ運動」の推進
 - ・いじめを見逃さず、誰とでも仲良くできる全校遊びや異年齢交流の充実
- 「笑顔だね」を育む道德性の醸成
 - ・体験活動を中核とした道德的実践力の向上
 - ・話し合い活動を通して自らの生き方について考える道德授業の実践

体：元気だね

- 健康な体づくり
 - ・運動の楽しさを味わえる授業の実施
 - ・体力の向上を図る1学校1取組の実施
 - ・体力テストや体育的な行事に向けた強調旬間実施
- 「元気だね」を育む生活習慣づくり
 - ・家庭と連携した「早寝早起きおいしい朝ごはん」の推奨
 - ・自発的に取り組む「生活・アウトメディア強調旬間」の実施

すべての教育活動を通して取り組みます！

キャリア教育の推進

子どもと地域、子どもと未来をつなぐ学習

- キャリアウィーク：魅力ある大人との出会い、職業見学
- 中学校、高等学校や夢ふくらませる場を知る学習
- 「夢ナビカルテ」の活用

特別支援教育の推進

子どもの自立を支える学習

- 子ども理解から始める支援
- 合理的配慮に留意した指導・支援
- 違いを認め合う人間関係づくり

ESD（持続発展教育）・ジオパーク学習の推進

子どもと木浦の自然、人、伝統をつなぐ学習

- サケ学習（S61～）サケの採卵・授精 稚魚の飼育 木浦川への放流
- 緑の少年団活動（S59年～）
- ESDウィーク
- 海岸清掃
- 種をまき、育て、収穫する学習
- 収穫祭
- 資源回収プロジェクト

コミュニティ・スクール

学校運営協議会を核とした、協働・協創による地域ぐるみの特色ある教育活動を推進します！

<地域連携による教育活動>

- 保育園・公民館との連携活動
- 運動会、文化祭の共催
- 地域防災への取組
- 地域講師によるクラブ活動

<学校サポーター>

- 防犯パトロール員
- 読み聞かせボランティア
- 学校図書館ボランティア
- 書写指導ボランティア
- 陸上指導ボランティア
- ESDサポートボランティア
- あいさつボランティア

<PTAとの連携>

- 木浦学級
- 各専門部の活動
- 地区子ども会
- スキー学習

<能生中学校区での連携>

- 学校支援地域本部
- 中学校区の小中連携（NC連）
学習指導部 生徒指導部
保健・健康部